

(1)

会 報

# 緑のまち

第15号 平成7年3月29日

発行 財団法人 日野市環境緑化協会

〒191 東京都日野市神明1-12-1 日野市役所内  
電話 0425(85)1111 内線 265~7



(日野市栄町)

春には、菜の花の黄、チューリップの赤、桜の淡紅、柳の緑とたくさん色があふれます。

紅紫はレンゲです。

田んぼ一面に咲き乱れる花の上で寝転んだり、花束や首飾りを作ったり、写真のようにお母さんと遊んだ思い出もあるかもしれません。市内のあちこちで見られた、そんな光景もごくわずかになりました。いまある「みどり」を守り、そして増やしていきましょう。



### ゆたかなみどりと やさしい心

り災地に心のやすらぎを

理事長 中村 敏夫

市民のみなさま、春爛漫の「みどり」の季節がやってまいりました。この冬は、いかがお過ごしでしたか。

全く突然の「阪神・淡路大震災」ですが、被災された方々のあまりの惨さに、涙しております。り災地の方々の、△心の安らぎ△の一助に、日野市環境緑化協会からみどりの善意をお贈りしたいな、と思いつきました。みなさまのアイデアをお待ちしております。

さて、会報『緑のまち』の春季号ができました。次に業務内容を示してありますが、限られた予算を有効に活用するようにチエをしぼり、理事会でも事前に検討会を開き、事業計画をまとめました。

みどりは人の心をなごませゆたかにしてくれます。またみどりを増やすことは、災害に強い日野市をつくることにもつながります。

市民のみなさまの一層のご理解と、ご協力を切にお願い申し上げます。

## 平成7年度 事業計画

昨年夏の猛暑は、植物にとっても、人間にとっても非常に厳しいものでした。

当協会の予算も厳しいものがありますが、多方面からの

検討の結果、以下四つの柱を基に実施することになりました。

ここに、平成7年度事業計画及び予算の概略をご紹介します。

### 一、緑化推進に関する普及啓発事業

4月、11月の「緑化月間」には、次の事業を行います。

春の苗木配布・秋の球根配布を始め、地域清掃・盆栽山野草展・植物写真展・自然観察会・園芸講習会等のイベントです。特に4月29日のみどりの日には、苗木の配布のほか、みどりのリサイクルとして、市民の方々が持ち寄った花・苗等の配布や交換を行います。その他会報の発行、小学6年生を対象にした

緑に関する作文の募集と作文集の作成、緑の羽根募金も行っていきます。

### 二、緑化推進に関する事業活動

入学・入園記念樹の植樹、駅前広場や生活保健センター等のプランターへの花卉植え付けのほか、花とみどりの健康相談、花の里親里子運動、炭焼き事業などを実施します。

### 三、緑化推進に関する調査・研究

未利用地の美化を図るためワイルド・フラワー（草花の種）の適正について、引続き調査・研究します。

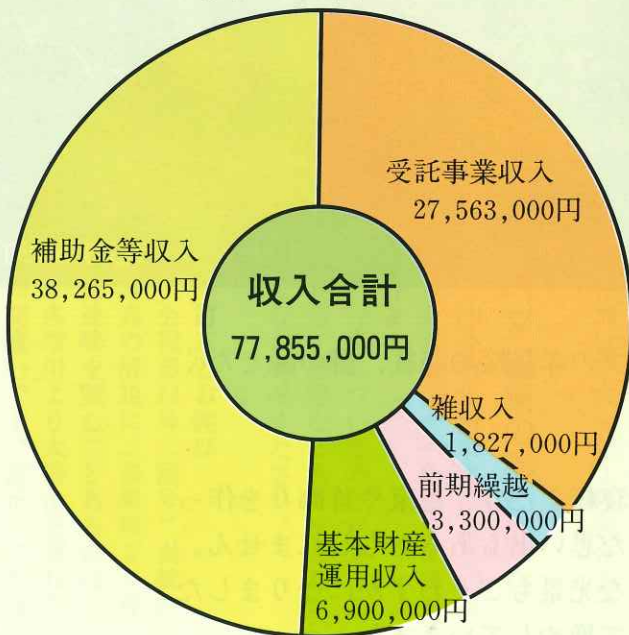
### 四、日野市からの受託事業

市の花「菊」の配布を、より充実させると共に、花卉植付事業についても、四季折々の花の提供ときめ細かい管理により、心にうるおいのある街づくりを進めます。

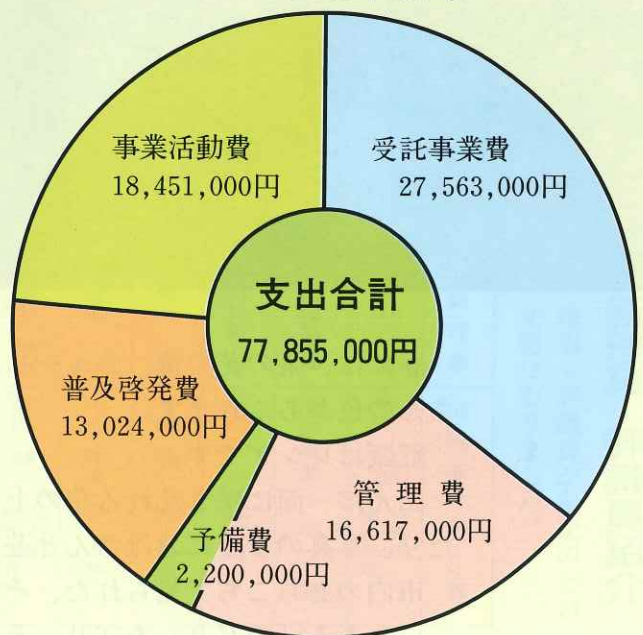
また、自治会、老人クラブ等「愛護会」の協力により、児童公園の清掃・除草を行います。その他、花卉栽培苗圃の除草事業についても実施します。

## 平成7年度収支予算

### 収入の部



### 支出の部





# 自然にふれて

## 月間行事に参加して

### 家庭緑化の日

土に親しむ事が好き、植物を育てる過程が好き、種(球根も)を播き、芽が出、蕾がのぞき、蕾が次第にふくらんで花の咲いた時の感激は花を愛する人は皆一緒と思います。増えた苗、球根を庭に畑にと植え咲き乱れる美しさ、更に切花にして皆様にプレゼントする楽しみも捨て難いものです。今年も秋の球根配布の日は曆に印をつけ、当日は長い列の一員になり、頂いて参りました。毎年大勢の参加者に同好の方の多いことを感じています。以前より配布場所が増えたことは遠方で参加出来なかった人にも機会が出来て良かったと思います。

長いこと続けられている行事、関係者の方々の御努力に感謝しております。又これからも宜しく願います。

東豊田・吉村 征子



### 自然観察会

天気予報では晴れると報道されたが、朝は小雨があつて空はどんよりした雲に覆われており今にも雨が降りそうであつた。雨天中止とあつたが開催可否の判断が難しかったので、このような時に連絡先があれば助かると思つた。

集合場所の高幡不動駅へは早めに行つてみた。そこにはすでに緑化協会の方々が参加者を待つておられた。決められた時間に出発し、講師の先生方の説明を聞きながら、あれが日野市のシラカシ、コウヤボウキ、ニセアカシア、と観察し、ふれあい橋で川の説明を聞いてから右折し土手伝いに、日野高校、クリーンセンターと散策し、川の合流点で



### 菊花コンテスト

— 菊を育てて —

2学期になり、私達の学校では菊を育てる事になりました。苗の植え方は、去年、用務員さんに教えてもらったので、だいたいは覚えていましたが、今年も、もう一度教えてもらいました。まず初めに鉢に土を8分目入れ、中央に苗をしっかりと植えました。

苗のまわりに、肥料を20ヶ位置き、水をたっぷりあげ、日当たりがよく、私達も世話がしやすい昇降口の横に置きましました。水やりは、朝早い時間で7時30分までに学校に行き水をあげました。菊の苗の成長はすばらしいもので、1日に0.5〜1cm伸びていき、りっぱなつぼみをつけました。花が少しずつ開き始めた時は本

貴重な野草、野の花の説明を受けた後、解散場所、日野橋南づめへと向かった。川には鯉や鮒が泳ぎ、かるがも、白鷺が生息し、スキの群落があり、都会では見ることの出来ない豊かな自然が残っていた。今後もこの自然を大事にしたいと思う。次回の自然観察会を期待している。

旭が丘・野村 哲二

当にうれしくなりました。そして、その菊が市長賞というすばらしい賞をいただく事になりました。このすばらしい賞をいただけたのも、ポットママやスプレー菊の苗をいただけだからです。来年もすばらしい花が咲くようにがんばって育てたいです。

高幡台小・鈴木 加奈 (菊花コンテスト答辞より)

## 花とおはなし

### 日野第七小学校

#### 一年生

七小の一年生は、一人一つの鉢にいろいろな草花を育ててきました。春から夏にかけてはアサガオ、そして秋は菊、今はチューリップの球根を植えて、四月に花が咲くのを楽しみにしています。

クラスには、生き物・花係があり、係の子どもたちを中心に毎日世話をしています。水やり当番は、全部の子どもたちでやっています。放課後などよく自分の鉢をながめて帰っていくようで、翌日「つぼみがあるよ」「花が咲いたよ」と報告してくれます。

●子どもたちの一言感想からはやく育つといいなあ。きれいな花が咲くといいなあ。うまく育つかな。菊の花とお話したいなあ。きれいな色の花が咲くかな。元気に育つように水をやるよ。きれいな花が咲いてよかった。いいにおいがするなあ。きれいな洋服をきているよ。いろんな色の花が咲いたよ。もっとたくさん育てたいな。草花が大好きな一年生です。



# 月間行事にご参加下さい!

## 平成7年4月1日~5月21日

### 緑と清流を!くらしに花とうるおいを!

主催 日 野 市  
(財)日野市環境緑化協会



ゲンカイツツジ

光、色、そして香りの満ちあふれる春。土の中でも地上でも冬の眠りからさめた生きものたちが動きはじめます。ポカポカ陽気にさそわれて、戸外にでてみませんか。  
4月は「春の緑化月間」です。今年も家庭緑化の日を始めとしていろいろな行事を行います。ぜひご参加ください。

### 家庭緑化の日(4月2日)

#### 7会場で苗木の無料配布

※雨天実施

今回配布する苗木は、サンシュユとゲンカイツツジの2種類です。いずれか1本を先着順に配布します。

サンシュユは、早春に黄色色の小花が咲き、秋には赤い実をつけます。一方ゲンカイツツジは葉の開く前に淡紅紫色の花が咲きます。

どちらも鉢植え、庭木にむいています。

#### ◎苗木の無料配布

▽日野中央公園 午前10時から(先着千人)

午後1時から(先着700人)

▽東京南農業共同組合七生支店 午前10時から(先着500人)

▽旭が丘中央公園 午前10時から(先着200人)

▽平山地区センター 午前10時から(先着200人)

▽日野第八小学校 午前10時から(先着200人)

▽市民の森スポーツ公園管理棟前 午前10時から(先着200人)

▽万願寺八号公園 午前10時から(先着200人)

日野中央公園では次の催しも行います。

#### ◎風船の配布

幼児先着200人(水に溶ける無公害風船のため、雨天中止)

#### ◎園芸相談

毎月の「花とみどりの健康相談」をこの会場で行います。園芸に関するご質問がありましたら、ぜひ、この機会にご相談ください。

#### ◎花・肥料等の即売

苗木、花鉢、園芸資材等の即売を日野市花卉生産組合と東京南農業共同組合が行います。また、市政図書室による「新日野の植物ガイドブック」や「市史」等の販売も 있습니다。

### 盆栽・山野草展

盆栽は、その限られた空間に自然のやさしさや厳しさが垣間見られ、気品と芸術的な雰囲気をももたらしてくれます。また、四季折々の風情を身近に感じさせる山野草。可憐な花を咲かせ、そこには小さな春があります。

愛好家の皆様による丹精込めた作品をぜひご覧ください。  
▽日時 4月17日(月)~19日(水)  
午前9時~午後4時(19日は午後3時まで)  
▽会場 市役所101会議室

### 生け垣講習会(4月19日)

緑ゆたかな街にするためには、ひとり、ひとりがつくりだす身近な緑が大切です。

生け垣は、身近な緑の一つです。まわりにうるおいと安らぎを与えてくれますし、また空気をきれいにし、健康に役立ちます。周囲の騒音をやわらげ、水分を含んだ樹木は火が燃え広がるのを防ぎます。多くの利点を持つ生け垣ですが、やはり日頃からの手入れが必要です。

講習会では、造園の専門家を講師に招き、実技指導いたします。日頃、疑問に思っていることや、生け垣作りの基本をこの機会にお尋ねください。  
▽日時 4月19日(水) 午後1時30分~4時(雨天実施)  
▽場所 緑化センター(日野中央公園南側)

▽内容 生け垣の作り方と手入れについて、実技指導を行います。ながら解説。  
▽講師 日野緑進会会員  
▽定員 先着30人  
▽申込み 電話で公園緑政課(☎85-1111内線361)へ  
※日野市では、生け垣を作る際、費用の一部に補助金をだしています。詳しいことは公園緑政課までお問合せください。



# 春の緑化

## 期間＝

## テーマ：まちに



### 地域緑化・清掃の日

4月23日(日)は「地域緑化・清掃の日」です。市内全域を対象として、毎年自治会、老人クラブなど、皆様のご協力により一斉清掃を行います。公園、広場、道路などきれいにするのは本当に気持ちのいいものです。清潔な街づくりのためにみなさんできれいにしましょう。参加者には、花の種を差し上げます。



▽日時 4月23日(日)午前9時～正午(23日に実施できない地域は、前後の都合の良い日)  
 ※当日は、自治会、老人クラブ、子ども会等の責任者の指示に従ってください。また、参加者には、花の種(1世帯1袋)を差し上げます。



### みどりの日(4月29日)

4月29日は、みどりの日です。自然に親しむとともに、その恩恵に感謝し、豊かな心をはぐくむ日です。当協会ではこの日にちなみイベントを行います。

▽日時 4月29日(祝)午前10時から ※雨天実施  
 △会場 日野中央公園  
 △内容 ①苗木(エリカ)の無料配布(午前10時から先着1,300人、午後1時から先着700人) ②みどりのリサイクル ③無公害風船の配布(水に溶けるため、雨天中止。幼児先着200人) ④草花、庭木、肥料などの即売 ⑤図書販売  
 ※苗木(エリカ グラシリス)夏の終わりから秋にかけて咲く珍しいエリカです。暑さにも比較的強く、開花期間は長く2か月位咲きます。

### 園芸講習会(5月12日)

あでやかな色彩とゴージャスな姿から「洋ランの女王」と呼ばれるカトレアの講習会です。  
 最近では、品種改良が進み、育てやすいものも多く出回っており、基礎からわかりやすく解説、指導いたします。



▽日時 5月12日(金)午後2時～4時  
 △会場 中央公民館  
 △費用 材料費 1,500円  
 △定員 50人 ※申込み多数の場合は抽選(昨年、受講された方はご遠慮ください)  
 △申込み 4月20日(木)(消印有効)までに往復ハガキで。住所・氏名・電話番号のほか「カトレア講習会」と明記のうえ、(財)日野市環境緑化協会(〒191日野市神明1-12-1 日野市役所内)へ

### 自然観察会(5月21日)

今回は、多摩動物公園散策コースの一部で行います。エゴノキやガマズミ、春は白い花がたくさん咲いています。日野の自然を守る会の方々の説明を受けながら森林浴をしてみませんか。

▽日時 5月21日(日)午前9時から正午解散予定(雨天中止)  
 △集合 京王線高幡不動駅前  
 ※解散は南平丘陵公園  
 △定員 先着50人  
 △申込み 事前に電話で(財)日野市環境緑化協会(☎85-1111 内線265まで)



※植物写真展は秋に  
 今年度は秋に「日野の四季」植物写真展を行います。秋にはたくさんのお作品をお待ちしています。



## 減り続けて行く緑

日野市立日野第八小学校

川上 恵理

私が小学校に入学したところ、周りを見ながら歩いていたら、真正面に絵になるような山々がありました。六年たった今、あの絵になるような山は、いったいどこへ行ってしまったのだろうかと思うくらい家が建ち、家が重なってできた山と、家が重なってできた山というくらい、みにくくなってしまいました。そんな事にも構わず、木を切りたおして、家を建てそこに住む人たちは、「見はらしがよくて、いいわ。」などと、考えているかもしれないが、そんな事をしていると、あと何年かで本当の山がなくなっていくのではないかと不安です。

動物も住めなくなるし、人間だってきれいな空気がすえなくなってしまう。ちょっととした、たばこのすいからがもとで山火事になったりします。

緑が少なくなっていく原因の一つに、人間の不注意があると思います。また、山だけでなく、花や動物に対して、もう少し気を配ることが必要だと思えます。もう一つあります。昔は、田んぼや畑だつ

た所で、小さい時、友達とよく遊んだところがあります。私たちにとって、とても良い遊び場です。でも、あと何年かしたら、道路ができるという事で、今は土だけの土地です。そこでは、ずいぶん前から、遺跡調査をしています。

田んぼや畑が少しずつ減った今、かえるの鳴き声さえ聞こえなくなってしまう。でも、もう少し待てば交通が便利になります。いくら便利になっても、かえるの鳴き声までが、聞こえなくなるのはさびしいです。もしかしたら、何百年と月日がたつて、年がたつにつれて、緑がどんどん減っていつてしまうと、動物や植物は、この世界では生きていけなくなってしまうのではないかと思えます。私たちが知らない所で、気づかないうちにどんどん緑が減っていくことを考えるとだんだんこわくなってきました。

今後はもう少し、一人一人が環境について考え、どんどん行動していくことが必要だと思えます。

## 日野市の緑

日野市立日野第六小学校

佐藤 真衣

私の家の近くで緑といえば、黒川清流公園です。そこは、夏になると、セミが「ミン、ミン」と元氣よく鳴きます。冷たい水に入って遊んだりもします。冬は、静かに地面の落ち葉を一步一步ふみしめながら歩きます。心まで静かになるのです。緑は人の心をやすませる。そんな不思議な力があると思えます。

学校にも緑があります。春、さくらの花が満開の時に入学しました。そのさくらの美しさは、入学式一番の思い出です。毎年春になると、その事をいつも思い出します。私たちは毎年、菊を植えています。



一生けん命育てた菊がきれいな花をさかせた時の喜び、これが努力の結晶なんだと思えます。ジャガイモも同じです。大きい実を見た時、思わず「やったあ」と喜びました。大きな緑の多い学校が私は大好きです。

その他、緑は人間の生活をおおいに助けてくれています。その例に森林などの空気は体によいというのをあげてみます。たくさんの高層ビルが建ち、車がたくさん通る所の空気はとてもきれいとはいえません。山にいった時などの空気はとてもおいしいものです。その他、土砂くずれや災害、強風なども防いでくれるのです。

そんな大切な緑が、今、危機にさらされています。科学や技術の発達などによって豊かになった人間社会が、自然を破かいし始めたのです。緑の資源は、人間の生活のために大量に使われているのです。こうした行いが、地球の温暖化や砂ばく化につながってしまうのです。

## 私達からの提案

市内小学校6年生を対象に募集した緑についての作文575編の中から、選考委員の先生方に10編を選んでいただきました。この中より、会報14号に掲載できなかった5編を今回紹介致します。子供達の「自然」をいつくしむ気持ち大切に育てていきたいと思えます。

## 緑と便利

日野市立程久保小学校

野村 幸代

日本は、外国からたくさん緑の資源を輸入しています。しかし、外国でも南米アマゾン流域の熱帯雨林のように、どんどん緑が失われています。なにか私たちにできることはないのでしょうか。

私はゴミ問題だと思います。むやみに捨てず再利用などすればたくさん緑が助かると思えます。限りある資源、私たちの手で大切にしたいです。

わたしはこの夏休み、子供会でみ岳山の方へ行きました。そして、み岳山に登ってきました。その時、緑が多くて、景色がきれいで、空気がおいしい所にも欠点の一つあると思えました。

その欠点とは不便なことです。わたしの住んでいる住宅街は多摩丘りょうです。丘に囲まれています。坂はかなりありますが、ちよつと歩いたり、車に乗るとすぐ町があります。しかし、み岳山の頂上の近くに住む人たちは、すぐ近くに町はありません。み岳山には、細い道路はありますが、バスはありません。ケーブルカー乗り場のある下



の道の所で終点です。そのあとはケープルカーで登るようになっていきます。山の方で見たお店は、小さなおみやげ屋さんがいくつかあるだけでした。八百屋さんさえも見かけなかったのです、食料はどうしているのかなあと思いました。車がある家も全然みかけなかったのです、いざというときには、こまるだろうなあと思いましたが、そこでわたしは、「空気がおいしくて緑が多いけれど不便な所と、空気はおいしくないけれど便利な所。住むことになったらどちらを選ぶ」と、家族に聞いてみました。

「それなら便利なほうがいいな。」「ちよつとの不便ならがまんできるよ。」答えは三対一で便利が多かったです。

「もし山をくずし生活を便利にしようという人と、緑を多くし少しの不便がまんしようという人がいたらどちらに賛成する。」「やっぱり緑と便利、両方ほしいよ。」とみんながこう答えました。わたしも緑がほしいけれど、便利もすてられないと思います。

しかし、そんなにつごうよくはいきません。便利をすてられないのは人間のわがままです。こうなってしまうと、緑はへるばかりなのでしょ



## 日野の軽井沢 「黒川公園」

日野市立日野第七小学校

福村 創平

ぼくの家は、去年、市役所から畑を借りて、花や豆を作っていたのに、この春、その場所が畑でなくなった。お母さんたちは、「今に家がたつよ。」と言っている。ぼくも家のまわりに、畑がどんどん減って、新しい家やアパートが多くなったと思う。でも、

たからだと思えます。人口が増えたことや、大きな家を作ったりするからです。

そして家が増えていくと、もともと木の生えていた所などをけずったりし、どんどん家を建てていきます。そのため、家がどんどん増え、木や森などの自然がへっていくのです。

いったい、どうすれば緑が増え、昔のようになるのか、とても悩みます。

人口が少なくなればいいのですが、人口をへらすことなどできません。だから植物の種や苗を、公園や自分の家などにまけばいいと思います。又、道ばたに花だんを作って、

生まれた頃から住んでいる近所のおばさんは、「昔は、緑の林だったのよ。」と、神明のことを言う。ぼくは、仲田緑地みたいだったのかと想像した。

仲田緑地は、ぼくの好きな場所だ。毎年、子供会でキャンプやデイキャンプに行つて、林の中を探険したり、きもだめしや楽しいことをいっぱいする。緑地の自然が大きな木で、ドームみたいになっている。そこは、今年のような夏でも涼しい。ぼくは、今年、上高地に行つたけれど、

花を植えてもいいと思います。そうすれば、その道を通る人も、きれいだなと思ひ、いい気分になるかもしれない。

こんなふうに、花や木を色々な所に植えれば、たくさん自然ができます。しかし、これを三人ぐらいの人だけがやっても意味がありません。日野市に住む人全員が協力し、一生けん命育てるのです。そうすればきっと昔の様な日野市になると思います。

日野市には、他の市に比べてたくさん自然が残っています。この自然がなくなつてしまふ前に早く、昔の自然を取り戻したいものです。

仲田緑地は、日野の上高地のようだと思う。車の乗り入れは禁止で、近くにはわき水がある。上高地はマイカーを規制し、バスは低公害の電気自動車にかえ、できるだけ自然をこわさず、緑をへらさない努力をしている。仲田緑地もぼくが大人になつても、残っていてほしいなあと思う。

もう一つのぼくの好きな場所は、やっぱり、日野の軽井沢「黒川公園」だ。日野の軽井沢と言うのは、ぼくがつけたのではなく、お母さんたちが、ぼくの小さいころから「暑いか」と、よく連れていってくれたからだ。長く入っていると、切れるような水の冷たさに出る。ジュースも冷たい水で冷やされ、つめたくなつてい

る。水着でねっころがつたりして遊んだ。お昼を食べて夕方までいると、かが多くて大変だ。ほたるがいてというので、一度、夜に行つてみたけれどいかなかった。かぶと虫のみつを木につけている子もいた。ここにもかぶと虫いるのかな。

こんなに好きな場所なのに、今年はまだ行つてない。休みの間に行つてみよう。どうぞ、去年のままできて下さい。

## たくさんの家と 少ない緑

日野市立南平小学校

楠本 由佳

日野市は昔は今ほど家はなく、森や木などがたくさんあったそうです。そして、たまに祖母が家に来ると、いつも「昔はこんな所に家はなかったのに。」「ここにはもつと木があったのに。」などと話

す。それほど、昔と今は変わってしまったのです。でも、どうしてそんなに変わってしまったか、考えてみました。家が増えたのは人口が増え



### 多摩平第9公園

糸山 久枝

地域にある都市公園は、地域の大きな財産です。日頃から皆さんの手できれいにしましょう。

清掃を始めてからの日は浅いけれど、この公園への愛着は人一倍強いつもりです。近くを通りかかると、つい気になって足をのびし、きれいになっているとホッとします。

一人一人の出すゴミはわずかでも、集まればくさくさな臭い程になってしまいます。みんなが気持ち良く、楽しく過せるよう、ゴミの持ち帰りにぜひ、協力してください。近所の方の「ごくろうさま」の声をあげみに、がんばっております。



### 地域の公園は

### 地域の人の手で



### 旭が丘北公園

石坂 きみよ

人のために何か役立ちたいと思い、公園清掃をして三年になります。この公園は、親子連れ、小学生、お年寄が多数集まり人々のコミュニケーション、憩いの場として利用度の高い公園です。

公園内に雑木が多く新緑時は格別美しく喜ばれています。使用後のゴミや後かたづけもきちんとされています。

近所の人も秋の落葉時には落葉集めを手伝ってくれます。こんな公園が私は好きです。

### 「緑の羽根」募金にご協力を!

△4月1日～5月31日▽

緑の羽根募金運動が始まります。毎年、自治会、老人クラブ、会社、学校関係、市民等たくさんみなさまにご協力をいただいております。昭和27年から始まりましたこの募金運動は、みなさまのご好意により毎年、着実な伸びを示してまいりました。募金されたお金は日野市と東京都の緑のために使われ、これまで公園、緑地の植樹や学校、社会福祉施設の緑化などを行ってきました。緑ゆたかで快適な日野市をつくるために募金運動にぜひご協力ください。

### 花とみどりの健康相談

今年度の「花とみどりの健康相談」は左記の日程で行います。

- 9月2日(土) 10月7日(土)
- 5月10日(土)までの第一土曜日
- 日は、日野中央公園内(雨天の場合は緑化センター)で、午前9時～午前11時40分まで受け付けます。
- なお、4月2日(日)は家庭緑化の日にあわせ、日野中央公園内で、午前10時～午後3時まで行います。
- 7月1日(土) 8月5日(土)
- 6月3日(土)
- 5月6日(土)

### り災地に心のやすらぎを

「阪神・淡路大震災」で、り災された方々は、まだまだ日々の生活だけで精一杯の毎日でしょうが、この先、少し落ちついてきましたら、△心のやすらぎ▽として、みどりの善意をお贈りしたいと思います。皆様からのアイデアをお待ちしておりますので、ぜひ、お寄せください。(〒191 日野市神明1-12-1 日野市役所内 (財)日野市環境緑化協会まで)

### 新理事・評議員紹介

理事・評議員が左記のとおり変更になりました。

新理事	旧理事	所屬
榎山 茂	小俣 雅義	日野市建設部長
新評議員	旧評議員	所屬
日比野 亨	西沢 光	(株)東芝
間宮 修	平田 敬一	富士電機(株)
近藤 攻	下田 隆康	コニカ(株)
鈴木 伸治	滝沢 誠一	(社)日野青年会議所

### ▽編集のあとに△

昨今の経済事情により、次号から紙面が一色刷りに変わります。行事についてのご意見、ご要望、感想などありましたら、ぜひお寄せください。

※訂正とお詫び

会報第14号(前号)表紙の写真の解説に(多摩川より丹沢連峰を望む)とあるのは、(多摩川より大岳山を望む)の間違いです。訂正してお詫びいたします。